

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日	2019年8月5日
法人名	デイズ株式会社
代表者職名前	齋藤幸恵
担当者名	連絡先 084-952-4317

様式第2号-1

1 協議事項

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
新規事業所の開設 (事業所の移転) (大幅な事業内容変更)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地
	<input type="checkbox"/> 事業の追加	<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	<input type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地
	<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input type="checkbox"/> 施設整備を伴う	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地
	<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更	<input type="checkbox"/> 施設整備を伴わない	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/> 新築予定	<input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/> 現在地

2 事業実施に係る動機

就労継続支援A型事業所を運営しており、年間2名ほど事業所ごとで一般就労に繋げている。一般就労後、6カ月間は就労継続支援A型事業所として支援で関わるが、その後の支援が薄くなるのが現状。精神障がいの方も増え、6カ月後も継続して支援が必要な状況の中、就職することが目的ではなく、就職した企業でより長く働き続けることが必要と感じているため。

3 提供サービス

種別	① 就労継続支援A型	割合	100%	提供日
	②	割合	%	☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑
	③	割合	%	月火水木金土日
理念	別紙「経営指針」参照。			
目標	別紙「経営方針」参照。			
同種のサービス	なし			

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

施設概要	土地	所在地	福山市津之郷町大字加屋80番	用途区域	第1種住居区域	意見
	建物	所有者	福山市津之郷町大字加屋111番	抵当権	<input type="checkbox"/> あり	
事業概要	①	種別	就労継続支援A型	構造	構造	○事業の概要に今回の新規事業の概要を記載してください。 ○今回計画の就労定着支援事業所は建築基準法の用途「事務所」に該当するため、用途変更の手続きは不要ですが、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画としてください。 ○事業開始にあたっては使用開始届を提出してください。
		手続		使用する階	階	
		専有面積	m ²			
		収容人員	人	内訳	職員 人 利用者 人	
事業概要	②	種別		構造	構造	
		手続		使用する階	階	
		専有面積	m ²			
		収容人員	人	内訳	職員 人 利用者 人	
事業概要	③	種別		構造	構造	
		手続		使用する階	階	
		専有面積	m ²			
		収容人員	人	内訳	職員 人 利用者 人	
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 用途変更 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	内容	就労継続支援A型事業所を行っている事業所内で定着支援事業を行う。				

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件		意見
			日	日回収	
なし	%	%	日	日回収	
	%	%	日	日回収	
	%	%	日	日回収	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	意見		
管理者	<input type="checkbox"/> 常 <input checked="" type="checkbox"/> 非		43	0万円	○管理者が無報酬となっており、職務が果たせるのか疑問です。		
サービス管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非		45	12.5万円			
定着支援員	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非		38	12.5万円			
	<input type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非			万円			
	<input type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非			万円			
人件費	末	日	翌25日	支払	ボーナス	2月	月

受理	08月05日
関係者への意見聴取	<input checked="" type="checkbox"/> 市 建築指導課
	<input checked="" type="checkbox"/> 消防局予防課
	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業診断協会
	<input checked="" type="checkbox"/> その他関係団体
	<input type="checkbox"/>
回答	08月28日

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
		万円	万円	○現在の借入金の状況について記載してください。
		万円	万円	
		万円	万円	

8 必要な資金と調達方法

設備資金	必要な資金		調達方法		意見
	金額	万円	金額	万円	
土地		万円	補助金	万円	○事業開始にあたっての必要な資金と、その調達方法を示してください。
建物		万円	自己資金	万円	
設備		万円	借入金	万円	
車両		万円			
その他		万円			
運転資金		万円			
合計		万円	合計	万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見
利用者見込 A	4人	4人	4人	8人	○人件費について、「6従業員の月給」と「添付の収支予算書」の金額との相違点を明らかにしてください。 ○現在経営しているA型事業所の今後の経営改善の見込みについて明らかにしてください。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	33,200円	33,200円	33,200円	33,200円	
収入					
給付費 ※2					
その他					
収入計 ①	0円	0円	132,800円	265,600円	
支出					
人件費	12,000円	12,000円	12,000円	24,000円	
旅費・交通費					
賃借料					
通信費					
諸経費 ※4					
支払元金利息					
支出計 ②	12,000円	12,000円	12,000円	24,000円	
収支 ①-②	△12,000円	△12,000円	120,800円	241,600円	
収入 B					
売上高 ※3					
支出 C					
利用者賃金					
必要経費					
最賃確保状況(A型)					
((B-C)/25)/8/A					

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

就労定着支援サービス費+職場適応援助者養成研修修了者配置体制加算(3200単位/月+120単位/月)

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先

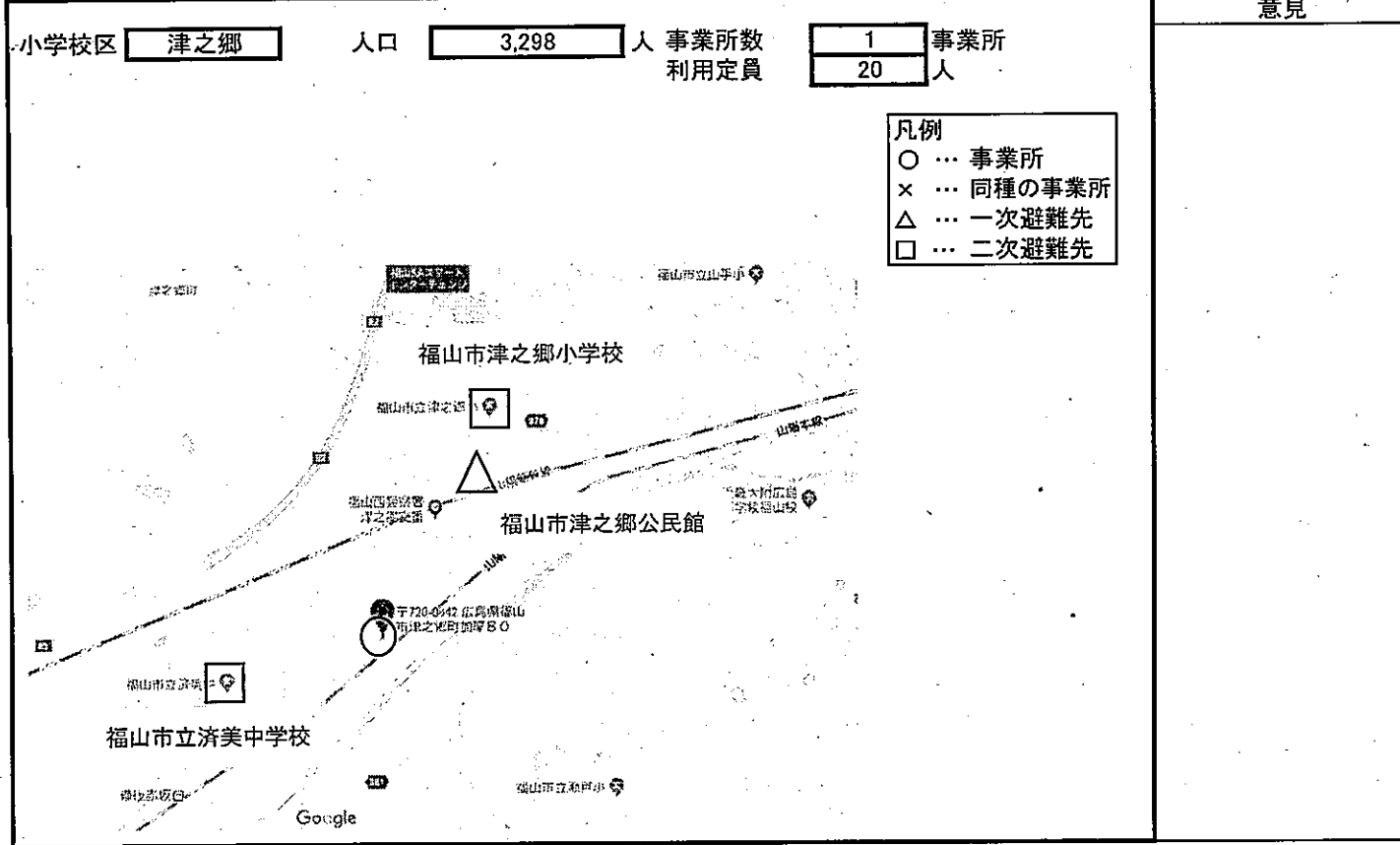
上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
	万円	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

※3 主な事業所内生産品

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円 × H × 日 × 人 =		万円
	円 × H × 日 × 人 =		万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

10 付近図



意見

12 事業計画

当法人では就労継続支援A型事業を行っていますが、生産活動収入を上げていくことが求められています。経営改善計画を基に、日々利用者支援と訓練を並行し、同時に最低賃金を保証し生産活動収入を上げていく為、多種多様な企業様へ営業し、連携して、施設外就労・施設外支援・施設内での業務を確保しています。

現在は、老人福祉施設における日常清掃業務や介護補助業務・宿泊施設での客室清掃、ベッドメイキング業務、公共施設内外の清掃業務を主力としつつも開設当初から連携をしておりますプラスチック成型会社様の組立や検査業務も有り、障がい特性に応じた、その方が最大限の力が発揮できる仕事は何かを考え、日々生産活動収入を上げる取り組みを行っています。

また現在は、株式会社チャレンジドパーソン様より様々なノウハウの指導を受けながら、同法人の新和・ビルサービス様からの受注業務も行って、その部門を担当する利用者の方を特例子会社で雇用をしたいとお声がけ頂き内定を2名頂いています。

また年間2名ほど一般企業への就職（一般就労）へ繋げ、実績としては施設外就労先の企業様（ヤマオカ陶・福山合成陶・樹瀬戸の風）へも就職しています。

利用者の方で特に20代から40代の方は、将来的には一般就労したいという目標を持っていますが、やはり就職した後のことを不安視されています。より長く就職した企業様で働き続ける為には就労定着支援というサービスは必要不可欠であると認識しています。

その為、株式会社チャレンジドパーソン様から運営ノウハウの指導を受けながら当法人の強みである一般就労実績と多種多様な企業様との連携により、色々な障がいをお持ちの方に適した職場を開拓できると考えています。

また民間企業における障害者の法定雇用率が平成30年4月には2.2%に引き上げられ、令和3年4月までには2.3%に引き上がることもあり、今後障がいをお持ちの方が民間企業などへ雇用される機会が増えていくことが想定されます。

当法人は様々な企業様との連携していますがそのことが今後最大の強みとなり得ると考えています。

その度、経営の合理化を目的とし2事業所を1事業所に統合することを決断致しましたが、そのことでより一層、運営・組織力の強化、生産活動収入の向上、従業員全体のスキルアップ向上を目指し、働く場から働き続ける場までをトータルとし就労支援を行っていく考えです。

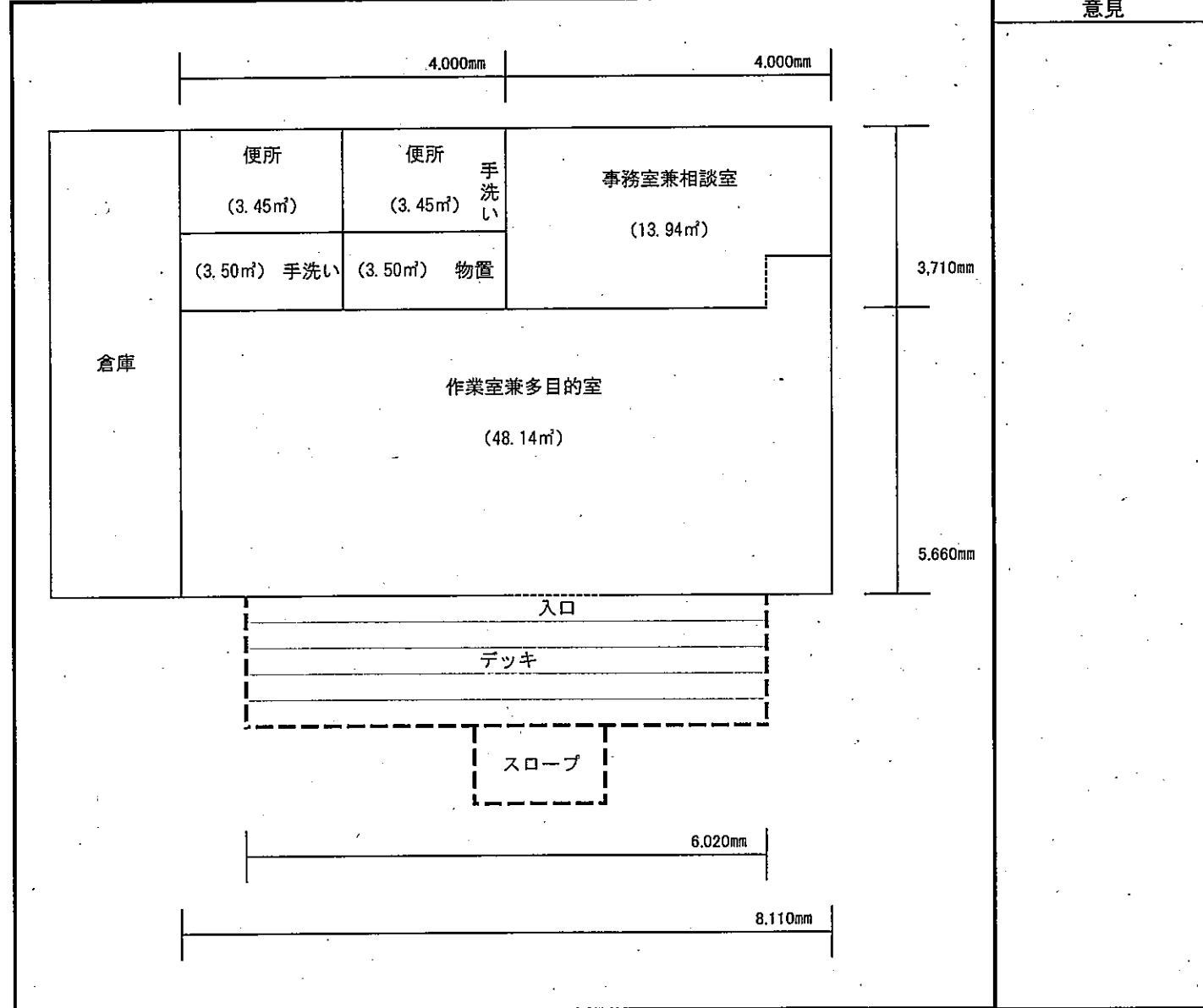
意見

○計画書の内容は、その大部分を現在行われている就労継続支援A型の現状報告と今後の方向性を示されているように感じます。新規定着支援事業においては貴法人A型事業所より就職された利用者へのサービス提供の必要性は読み取れますが、将来のサービスの広がりが示されていません。本来、定着支援は公益性、又は運営の健全化を図るうえで、外部事業所、機関(例えばハローワーク、就業・生活支援センター、定着支援事業を行っていない就労系事業所など)、企業と広く連携をとる必要がありますが本計画に示されていません。本来定着支援の趣旨は就職した当事者へのサービスなので広く門戸を開くべき、これでは利用者を制限している内容になるのではないのでしょうか。

意見

○「就労定着支援事業を運営するにあたり、様々な皆さまと連携をし、横の繋がりを強め、地域の中での求められる社会資源となり」と記載されていますが、事業計画の中に具体的反映がされていません。

11 平面図



意見

14 防災計画

既存事業所にて年2回消防避難訓練実施。
福山市南消防署瀬戸出張所消防隊員参加の下、消火訓練・通報訓練の実技訓練実施。
その他、避難誘導灯や消火器などの消防設備点検も年1回実施。
防火管理責任者を設置し、消防計画に沿った管理を行っている。
また、土砂災害、浸水区域には指定されていないが、万が一の災害に備え、避難場所の確認や豪雨災害における避難レベルに応じて事業所の運営または休業判断基準を設けている。
その他、土砂災害、豪雨災害、地震における想定訓練とし、各機関が無償提供しているDVD(映像)視聴での訓練も実施している。

意見

15 一日の流れ

8時30分 ~ 17時30分	状況に応じて企業訪問や本人との対話面談実施	
時 分 ~ 時 分		
時 分 ~ 時 分		
時 分 ~ 時 分		
時 分 ~ 時 分		
時 分 ~ 時 分		
時 分 ~ 時 分		
時 分 ~ 時 分		

意見

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日	2019年9月10日
法人名	デイズ株式会社
代表者職名前	代表取締役 齋藤幸恵
担当者名	連絡先 084-952-4317

様式第2号-2

受付印



1 協議事項

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
協議の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設 (事業所の移転) (大幅な事業内容変更) <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外 <input type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/> 新築予定 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 現在地	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input type="checkbox"/> 施設整備を伴う <input type="checkbox"/> 施設整備を伴わない	<input type="checkbox"/> 新築予定 <input type="checkbox"/> 賃借	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 事業実施に係る動機

就労継続支援A型事業所を運営しており、年間2名ほど事業所ごとで一般就労に繋げている。一般就労後、6カ月間は就労継続支援A型事業所として支援に関わるが、その後の支援が薄くなるのが現状。精神障がいの方も増え、6カ月後も継続して支援が必要な状況の中、就職することが目的ではなく、就職した企業でより長く働き続けることが必要と感じているため。

3 提供サービス

種別	① 就労継続支援A型	割合	100%	提供日
	②	割合	%	☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑
理念	別紙「経営指針」参照。			
目標	別紙「経営方針」参照。			
同種のサービス	なし			

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地	所在地	福山市津之郷町大字加屋111番			用途区域	第1種住居区域			主な修正点
	所有者	貸店舗			抵当権	あり			
建物	名称	貸店舗			構造	鉄構造			既存事業指定申請時に携わった一級建築士へ建築基準法に適合するか電話連絡確認を行っている。既存事業で認可を受けており、追加工事等発生しない為、不適合には該当しないと意見をもらっている。福山地区消防組合南消防署へ防火対象物使用開始届出書を提出し受理されている。
	用途	就労継続支援A型			階層	1 地上 1階 地下 階			
事業の概要	階層	1 地上 1階 地下 階			建築年	27 年			
	建築面積	127 m ²			延面積	75.99 m ²			
事業の概要	種別	就労定着支援			専有面積	13.94 m ²			
	① 手続	福山南消防署	使用する階	1階	利用者	1人			
	② 手続		使用する階	階	利用者	人			
事業の概要	③ 手続		使用する階	階	利用者	人			
	④ 手続		使用する階	階	利用者	人			
	⑤ 手続		使用する階	階	利用者	人			
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 用途変更 <input checked="" type="checkbox"/> その他			就労継続支援A型事業を行っている事業所内で定着支援事業を行う。				

5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	主な修正点
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	主な修正点
管理者	<input type="checkbox"/> 常 <input checked="" type="checkbox"/> 非		43	12.5万円	管理者としての賃金について追加記載している。
サービス管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非		45	12.5万円	
定着支援員	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非		38	12.5万円	
	<input type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非			万円	
	<input type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非			万円	
	<input type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非			万円	
人件費	末 日	翌25日 支払	ボーナス	2月 月	

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	主な修正点
もみじ銀行	運転資金	4,310,000円	4,080,000円	意見の通り記載。
しまなみ信用金庫	運転資金	1,984,000円	2,040,000円	
		円	円	

8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	主な修正点
土地	万円	補助金	万円	意見の通り記載。
建物	万円	自己資金	10万円	
設備	万円	借入金	万円	
車両	万円			
その他	万円			
運転資金	10万円			
合計	10万円	合計	10万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	主な修正点
利用者見込 A	4人	4人	4人	8人	意見の通り追加説明記載。 1.従業員の月給を月出勤日数平均の21日で割り、最低月1回以上の対面による支援が求められている為、1日の人件費として計上している。 2.当法人顧問税理士より、広島県中小企業診断協会へ今後の経営改善見込みについて提出予定である。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	33,200円	33,200円	33,200円	33,200円	
収入	円	円	円	円	
給付費 ※2	円	円	円	円	
その他	円	円	円	円	
収入計 ①	0円	0円	132,800円	265,600円	
人件費	18,000円	18,000円	18,000円	36,000円	
旅費・交通費	円	円	円	円	
賃借料	円	円	円	円	
通信費	円	円	円	円	
諸経費 ※4	円	円	円	円	
支払元金利息	円	円	円	円	
支出計 ②	18,000円	18,000円	18,000円	36,000円	
収支 ①-②	△18,000円	△18,000円	114,800円	229,600円	
収入 B	円	円	円	円	
売上高 ※3	円	円	円	円	
支出 C	円	円	円	円	
利用者賃金	円	円	円	円	
必要経費	円	円	円	円	
最賃確保状況(A型) (((B-C)/25)/8)/A	円	円	円	円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

就労定着支援サービス費+職場適応援助者養成研修修了者配置体制加算(3200単位/月+120単位/月)

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先

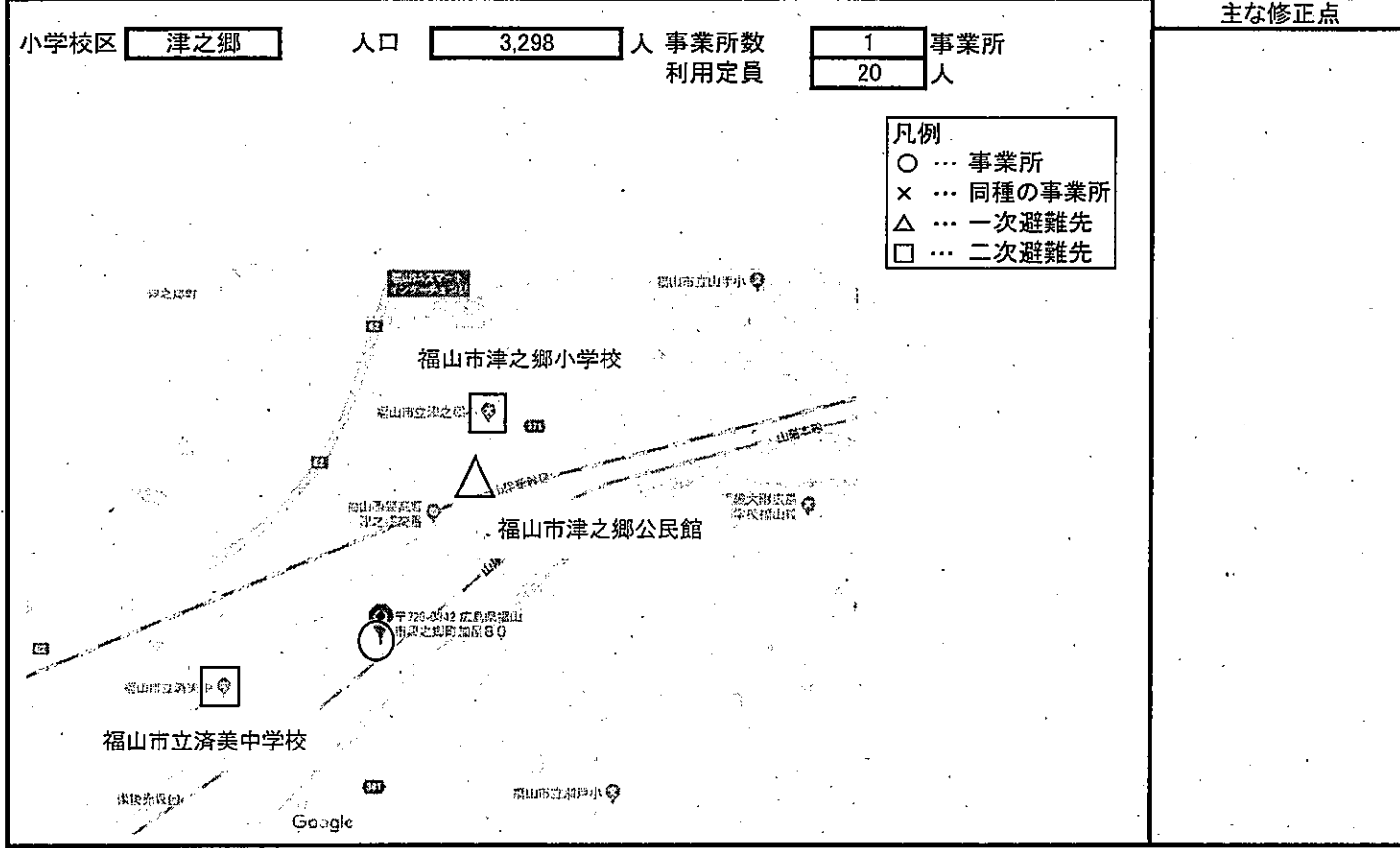
上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
	万円	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

※4 主な事業所内生産品

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円 ×	H × 日 × 人 =	万円
	円 ×	H × 日 × 人 =	万円

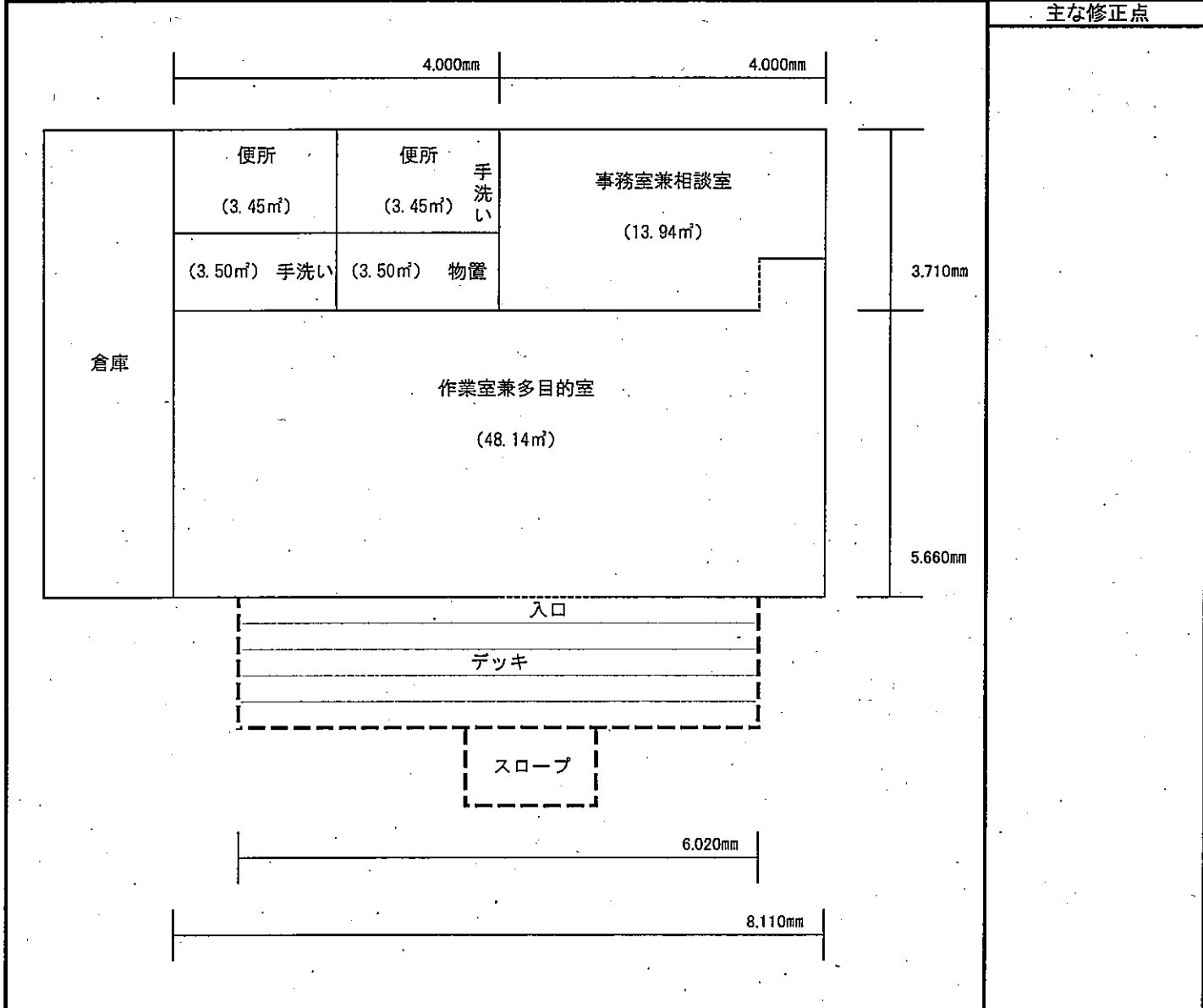
※4 諸経費:消耗品,光熱水費,車両管理費,研修費,宣伝広告費,租税公課,社会保険料,レンタル料等

10 付近図



主な修正点

11 平面図



主な修正点

12 事業計画

当法人では就労継続支援A型事業を行っています。生産活動収入を上げていくことが求められています。経営改善計画を基に、日々利用者支援と訓練を並行し、同時に最低賃金を保証し生産活動収入を上げていく為、多種多様な企業様へ営業し、連携して、施設外就労・施設外支援・施設内での業務を確保しています。

現在は、老人福祉施設における日常清掃業務や介護補助業務・宿泊施設での客室清掃、ベッドメイキング業務、公共施設内外の清掃業務を主力としつつも開設当初から連携をしておりますプラスチック成型会社様の組立や検査業務も行い、障がい特性に応じた、その方が最大限の力が発揮できる仕事は何かを考え、日々生産活動収入を上げる取り組みを行っています。

また現在は、株式会社チャレンジパーソナル様より様々なノウハウの指導を受けながら、同法人の新和・ビルサービス様からの受注業務も行っており、その部門を担当する利用者の方を特別子会社で雇用をしたいとお声がけ頂き内定を2名頂いています。

また年間2名ほど一般企業への就職（一般就労）へ繋げ、実績としては施設外就労先の企業様（ヤマオカ機・福山合成機・御瀬戸の風）へも就職しています。利用者の方で特に20代から40代の方は、将来的には一般就労したいという目標を持ってはいますが、やはり就職した後のことを不安視されています。より長く就職した企業様で働き続けるためには就労定着支援というサービスは必要不可欠であると認識しています。

その為、株式会社チャレンジパーソナル様から運営ノウハウの指導を受けながら当法人の強みである一般就労実績と多種多様な企業様との連携により、色々な障がいをお持ちの方に適した職場を開拓できていると考えています。

また民間企業における障害者の法定雇用率が平成30年4月には2.2%に引き上げられ、令和3年4月までには2.3%に引き上がることもあり、今後障がいをお持ちの方が民間企業などへ雇用される機会が増えていくことが想定されます。

当法人は様々な企業様との連携をしていますが今後は最大の強みとなり得ると考えています。

この度、経営の合理化を目的とし2事業所を1事業所に統合することを決断致しましたが、そのことでより一層、運営・組織力の強化、生産活動収入の向上、従業員全体のスキルアップ向上を目指し、働く場から働き続ける場までをトータルとし就労支援を行っていく考えです。

他企業、就業生活支援センター、相談支援事業所など幅広く連携を取り支援を行う。各企業経営者の方々への障害者雇用促進活動を継続して行い、障害者雇用に対する理解を深め、雇用につなげ、雇用後の継続的な支援を行っていく。

その他、当法人の利用者に限定することなく、利用者ニーズ・企業等のニーズに沿った支援を行う。

主な修正点

意見に対しての追加回答を記載。

13 利用者処遇

当法人では就労継続支援A型事業所を2事業所を運営し、初めて開設した事業所から就労7年目に入ります。就労継続支援A型事業所の求められる役割として、障がいをお持ちの方がより自立し豊かな生活を営むことが出来るよう一般企業での就職（一般就労）を目指し、一人でも多くの障がいをお持ちの方を一般就労へ繋げることだと考えています。

その実績として、2事業所で15名を一般就労へ繋げた実績があり、現在も施設外就労や施設外支援で地域の企業様と連携を取り、企業様の障がい者雇用に対する不安を取り除くことが出来るよう日々関わりを続けている。

また、今回の就労定着支援事業においては、就労継続支援A型から一般就労へ繋がった方への支援は就労継続支援A型としては6カ月間であり、その後の支援が薄くなるのが現状として見られる。その結果、1年～2年未満での離職が多いと全国的にも言われている。そんな中、就労定着支援事業とは障がいをお持ちの方が長期的に安定し働き続ける為に必要なサービスであると考え、当法人においては、開設当初より在籍している職員（管理者・サービス管理責任者・その他職務経歴者）をこの事業に配置し、顔なじみ・関係性がある職員が支援にあたることでより本人の気持ちが開き取れるのではないかと考えている。また本人のみではなく雇用主である企業様とも連携を取ることも想定される為、訪問型職場適応援助者養成研修を受講し、より専門性の高い支援が可能になると考えている。

その他、この就労定着支援事業がサービスとして追加され指定基準の解釈・趣旨に記載されている「職場での就労定着は、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営む上で大変重要であるだけでなく、共生社会の実現に資するものであることから、就労移行支援等の利用を希望する一般就労を目指す障害者には、市町村又は相談支援専門員から、あらかじめ就労定着支援サービスのことを説明し利用を推奨することが重要である。」

まさにその通りであり、福山市においては就労定着支援事業を運営する法人が無いことも踏まえ、障がいをお持ちの方を支える市町村・相談支援専門員や家族、関係機関が丸となって進めていくことが求められると解釈しています。

その為、当法人が就労定着支援事業を運営するにあたり、様々な皆さまと連携をし、横の繋がりを強め、地域の中で求められる社会資源となり、結果的には障がいをお持ちの方が働き続けられることで生きがいを感じて行くことと信じています。

他企業、就業生活支援センター、相談支援事業所など幅広く連携を取り支援を行う。各企業経営者の方々への障害者雇用促進活動を継続して行い、障害者雇用に対する理解を深め、雇用を確保し、雇用につなげ、雇用後の継続的な支援を行っていく。

その他、当法人の利用者に限定することなく、利用者ニーズ・企業等のニーズに沿った支援を行う。

主な修正点

意見に対しての追加回答を記載。

14 防災計画

既存事業所にて年2回消防避難訓練実施。
 福山市南消防署瀬戸出張所消防隊員参加の下、消防訓練・通報訓練の実技訓練実施。
 その他、避難誘導灯や消火器などの消防設備点検も年1回実施。
 防火管理責任者を設置し、消防計画に沿った管理を行っている。
 また、土砂災害、浸水区域には指定されていないが、万が一の災害に備え、避難場所の確認や豪雨災害における避難レベルに応じて事業所の運営または休業判断基準を設けている。
 その他、土砂災害、豪雨災害、地震における想定訓練とし、各機関が無償提供しているDVD（映像）視聴での訓練も実施している。

主な修正点

15 一日の流れ

主な修正点	
8時30分～17時30分	状況に応じて企業訪問や本人との対話面談実施
時 分～時 分	
時 分～時 分	
時 分～時 分	
時 分～時 分	
時 分～時 分	
時 分～時 分	
時 分～時 分	

主な修正点